

Googleスライドを共有しよう



【スマートフォン版】

～スライドを複数のユーザーで同時に編集～

1. Googleスライドの作成 P 2 ～
2. 共有設定の方法（ユーザーを個別に追加） P 3 ～
3. 共有設定の方法（ユーザーを一括で追加） P 5 ～
4. 共有設定をした活用例 P 8



使用するアプリ

- Googleドライブ 
- Googleスライド 

1. Googleスライドの作成


- ① 「Google ドライブ 」のアプリをタップする

※「Google ドライブを利用可能なアカウントでログインする

例： ***.***.**@st.spec.ed.jp

- ② 画面右下の「」ボタンをタップする

- ③ 「Google スライド」をタップする

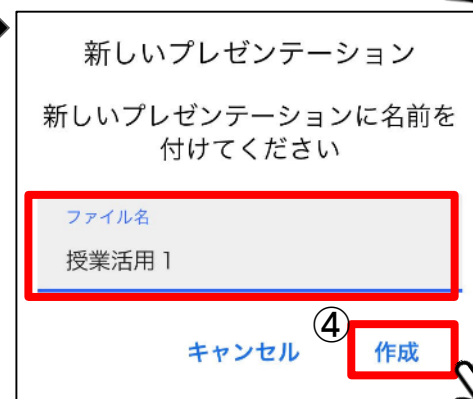
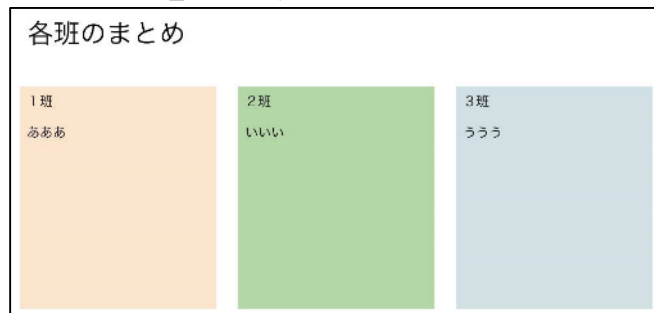
※「Google スライド」のアプリから直接起動もできる 



- ④ ファイル名を入力して「作成」をタップする



- ⑤ スライドを作成する（例）

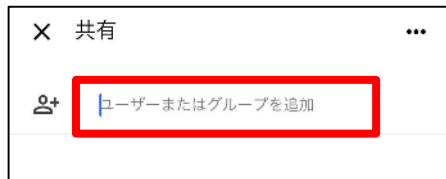


2-1. 共有設定の方法（ユーザーを個別に追加）

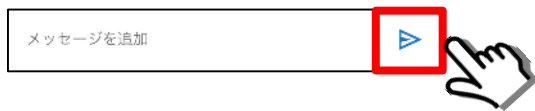
- ① 「Googleスライド」の画面上部にあるユーザーの追加をタップする



- ② 共有するユーザーのメールアドレスを入力する
(例: ***.***.**@st.spec.ed.jp)



- ③ 画面右下の [▶] ボタンをタップする



2-2. 共有設定の状況確認 と アクセス権限の設定

- ① 「アクセスできるユーザー」をタップすると追加したユーザーを確認できる
- ② ユーザーごとに「Googleスライド」へのアクセス権限の設定ができる



～権限の説明～

閲覧者・・・スライドを見ることだけができる

閲覧者（コメント可）・・・スライドにコメントを書き込める

※ コメント・・・付箋に書いて貼るような機能

編集者・・・スライドの内容を書き換えることができる

2-3. 共有設定したスライドへのアクセス方法（生徒側）

- ① 生徒が使用している端末で「Google ドライブ」をタップして開く



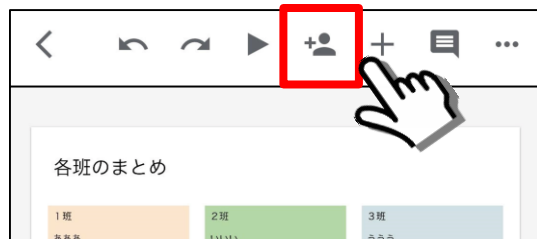
※ 共有設定した生徒アカウントでログインが必要です
(***.***.**@st.spec.ed.jp)

- ② 「Google ドライブ」内に共有設定したスライドのファイルが表示されているのでタップして開く



3-1. 共有設定の方法（複数ユーザーに一括で共有を許可）

- ① 「Googleスライド」の画面上部にあるユーザーの追加をタップする



- ② 「アクセスできるユーザー」をタップする



- ③ リンク欄の「変更」をタップすると非公開から公開設定になる

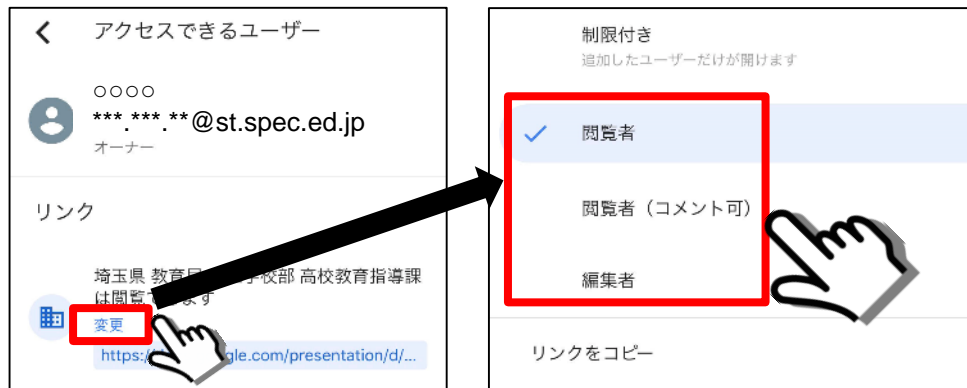


非公開から
公開設定になる



3-2. アクセス権限の変更方法

もう1度 リンク欄の「変更」をタップして共有ユーザーへのアクセス権限を変更する



～権限の説明～

閲覧者・・・スライドを見ることだけができる

閲覧者 (コメント可)・・・スライドにコメントを書き込める

※ コメント・・・付箋に書いて貼るような機能

編集者・・・スライドの内容を書き換えることができる

3-3. 共有設定したスライドを通知する方法

① 「リンク」欄の「変更」をタップする

② アクセス権限を変更するメニューの1番下にある「リンクをコピー」をタップする



①



②

③ コピーしたリンク（URL）を生徒に伝える

主な方法

- Classroom内にURLを貼り付ける
- メールで送信する
- URLをQRコードに変換する 等

④ 生徒はリンク（URL）をクリックする（Googleスライドが開く）

※ QRコードの場合はアプリ等で読み取る

4. 共有設定をしたスライドの活用例

各班で学習のまとめを共同編集したり、それを共有して発表したりできる

※ スライドのページを複数作成して1ページ目は1班 2ページ目は2班といった活用もできる

授業活用 1 ☆

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 スライド 配置 ツール

プレゼンテーションを開始

共有

生徒Aさん
..**@st.spec.ed.jp

連絡先に追加

スライドを開いている
生徒の名前がリアルタイムに表示される

各班のまとめ

1 各班のまとめ

1班
あああ 生徒Aさん

2班
いいい

3班
ううう

該当スライドを閲覧している
生徒のアイコンがリアルタイムに表示される

ページを編集している
生徒の名前がリアルタイムに表示される

8

同様の手順で

Google ドキュメント
Google スプレッドシート



の共有設定が可能です